

# テンメイニュース

第41号 2018年8月23日発行  
発行:NGO仙台テンメイ事務局 仙台市青葉区中山6-6-45  
TEL&FAX:022-279-1024 E-mail: atowa999@gmail.com HP:http://genkiup.net/



## 第十二回通常総会

平成30年4月14日に第12回通常総会が開催され、全ての議案が可決承認されました。  
総会時会員数は115名。総会出席者14名。委任状提出者70名にて総会成立致しました。  
また、総会後の研修会も好評で、終了後の懇親交流会では、お酒を飲み干すほど、和気あいあいでした。

## 本年度の主な事業計画

- 1 組織の充実、会議の開催
- ① 通常総会を年1回、理事会、メンバーミーティングを毎月1回開催する。
- ② テンメイニュースを年2回発行。ホームページの充実を図る。
- 2 安全で生命力の高い農産物の生産、食品加工等の事業
- ① 農業メンバ（農業研修生、ボラティアスタッフ）の増員、育成、拡充を図る。
- ② 農産加工品の製造を研究し、それに伴う施設、設備の整備を推進する。
- ③ 名取農場と大和農場のそれぞれの特徴を生かした農法で野菜を栽培する。
- ア、生体エネルギー理論に基いた生態系生体システムプログラム農法の勉強会を開催し、安心安全でエネルギーレベルの高い農産物を提供する。
- イ、ビニールハウスを有効利用し、収量増と定期的及び安定出荷を目指す。さらに栽培技術を整理し纏める。
- ウ、自然の恵みのみで栽培した農産物を提供する。
- エ、余剰農産物及び加工品のインターネット販売を検討する。



総会終了後の懇親交流会の様子

- ④ 株式会社田伝むし農園と連携して生体システムプログラム農法の米作りに取り組み、会員にエネルギーレベルの高い米を提供する。
- ⑤ グリーンガイヤと連携し、水耕栽培の実証実験を継続する。
- 3 高柳亭及び大和亭の庭等環境の維持管理
- 庭木及び生垣の剪定並びに庭の草刈り等を行う。
- 4 人間性、精神性を高めるためのセミナー及び健康増進のための活動の開催
- ① 天命塾セミナーを開催する。  
人材育成、研修、交流、健康増進のためのセミナー（天命塾ゼミ、あわ歌会等）。
- ② 中山歯科と共催で座禅断食会、健康教室、生体エネルギー勉強会などを開催する。
- 5 会員相互、地域住民及び志を共有できる仲間との交流活動の開催
- 都市型交流拠点として、あわの里天命舎、里型交流拠点として高柳亭及び大和亭の活動を充実させる。
- 6 理念を共有するグリーンガイヤ等の組織と連携を図り活動する
- ハウス栽培の研究や大和農場の拡大づくりに構想を検討していく。

## 研修会参加レポート

今必要なこと

講師：代表 大久保 直政

世の中、色々と変わっていくが人の想いが世を動かす。また、早くできることがいいことではなくタイミングが大切。  
テンメイでの取組みは答えがあるようであるが、共有する理念を持ち、各々が答えを持って取組んでほしい。携わっている若者達がこの春にそれぞれの天命を定めて楽しんで実践しているのは喜ばしいことである。



不安は持たなくて良い。全ては思考が先で現実があると。不安にフォーカスしなければ、不安のいらぬ現実ができる。どこまで展開できるかは、本  
当に一人ひとりの  
思い一つで決まる。  
論・教・慧を大切に  
し、楽しんで取  
組んでほしい。

## 仙台テンメイ農場の展望

講師：副代表 大平 仁

名取農場・10年以上経って庭の木々が大きくなってきており、剪定作業が以前よりも大変になってきている。畑はもちろん、様々な種類の木々があるので興味を持って訪れてほしい。  
大和農場・自然に囲まれた環境の中で、今後どのように取り組んだら楽しめるのかを実践していきたい。（畑・学校・食堂など）



以前の仕事仲間の同窓会に行くと、どの薬を飲んでいるか、どの病院に行っているかという話題が多く、健康に関する話が少くない。健康の大切さに多くの人が気付いてほしい。テンメイではより健康になることができる滋養野菜を栽培している。気心の知れた仲間と共に、  
一歩一歩、夢に向かって進んでいくことが本当に楽しいと感じている。

## 仙台テンメイと私

講師：会員 杉村 大

2017年の秋から名取の高柳亭に住まいをしていますが、場の環境がとてもいいと感じています。仙台テンメイに来てから色々な勉強会等を通して視野が広がった。学んだこと、感じたことを素直に実践することを心がけた結果、職場の蕎麦屋の売り上げが杉村さんが来てから大きく向上し、貢献できています。  
今後も楽しみながら夢を実現させていきたい。



## 農業への夢と実践

講師：理事 西野 拓

約10年間営業職として会社勤務をしてきた中で、常に『これでいいのか』という疑問を感じていた。4年前にテンメイ農場の手伝いで初めて農業に触れた時に、『これだ!』という直感が走り農家になることを決意した。まずは家庭菜園からはじめ、野菜作りへの理解を自分なりに深めてきた。就農2年目現在は、徐々に顧客も増えており、変化しながらも継続可能なスタイルを徐々に築いていきたい。どんなに不利に見える状況でも、『できる』という



方向性を持ち  
少しずつ目標  
に向かってい  
けば、夢は叶  
うと信じ取り  
組んでいる。



# 木内鶴彦と巡る旅に参加して

会員：川村ゆう子さん



浄土ヶ浜にて

木内鶴彦さんを囲み、総勢10名、大型ハイエース1台で陸奥・三陸を巡るなんと贅沢な旅をしてきました。

1日目は、岩手県宮古市の三王岩、たろう観光ホテル(3.11震災遺構)、浄土ヶ浜等を訪ね、夜は釜石市の宿にて三陸の海の幸を堪能し、夜遅くまで語りました。

2日目は、世界遺産にもなった橋野高炉跡、遠野市博物館などを巡りました。私が特に印象に残ったのは遠野市にある「悟道の里山」です。かつて宇野千代さんもこちらで文筆活動をされていた場所で、震災以降は宮城県のリサイクル会社が再生・整備を行い2017年に開山したばかりです。私たちは、里山の中心にある曲がり屋で、心のこもったお昼を頂きました、そこは懐かしくもあり新しい空間です。その後、茶室無宗派の寺院、蔵など里山内の施設も見学させて頂きました。未来の村作りに向けて大変参考にもなり、また刺激を受けました。



悟道の里山

毎回思うことですが、単なる観光旅行とは違い木内鶴彦さんを通し、様々な気づきを得られ、良き仲間と共に過ごす時間はそれだけで、明日への活力になります。一人一品持ち寄り、循環型村作りに向けて自分は何ができるのかを考え、少しずつ自分なりにアクションを起こすことができればと思っています。



橋野高炉跡

# テンメイ農場に通いはじめて

会員：山田いづみさん

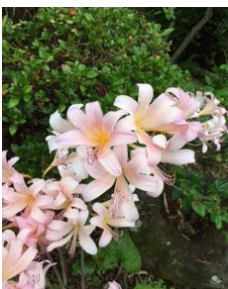
「近いうちに、農場に行きますから！」とそう、大平さんにホラを言い続けて2年が過ぎ、「このままでは本当の嘘つきになってしまう」と、軋み始めた重い腰を持ち上げて、昨年末に念願の農場デビューを果たしました。今では農場で過ごす清々しさと野菜の美味しさにすっかり魅了され、足しげく通わせて頂いています。

農場は、花を摘んで虫を追いかけていた子供の頃の自分、もつともっと遥か昔の自然と共に生きていた時代の自分に会えるような、そんな不思議な気分になさしてくれる所です。

休日の度に出掛ける私に「また行くの？」と呆れていた息子が、今は月に1、2回、大平さんにくっついて農場のお手伝いをさせて頂くまでになりました。今後、しばらく、ずつと？親子でお世話になりそうです。ありがとうございました。



食卓に彩りが映える中玉トマト



夏水仙(8月中旬)

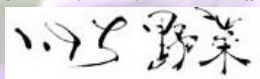


山田さん(紫蘇の葉を持って)

## 事務局より

・NGO仙台テンメイに入会を希望される方へ  
入会申込書にご記入頂きFAX送信のうえ、お振込をお願いします。

・いのち野菜定期購入をご希望の方へ  
申込用紙にご記入頂きFAX送信をお願いします。



- ・入会金 5000円(初年度のみ)
  - ・年会費 3000円
  - ・寄付金 1口:1000円
- (いつでも何口でも歓迎です)

【申込書FAX送信先】  
022-279-1024  
【郵便振替口座】  
名義人 仙台テンメイ  
記号番号  
02210・0・69799

## 編集後記

事業計画にも掲載させていただきましたが、本年度より、テンメイニュースの発行回数を年2回(上期・下期)に変更させていただきました。今年の夏も、予測不能なコースを辿る台風や、日照り、大雨など異常気象が続いておりますが、皆様お元気にお過ごしでしょうか。宮城では、7月の上旬から3週間以上まとまな雨が降らず農作物へのダメージが少なからずありました。ようやく、8月5日の夜から降雨があり、多くの作物達が生きかえるのが見て取れました。自然の力と循環の大切さを、改めて実感することができました。異常気象が当たり前になりつつある近年ですが、柔軟に対応出来るやわらかさを持って楽しんでまいります。感謝！